

岸広報

散策スポット紹介

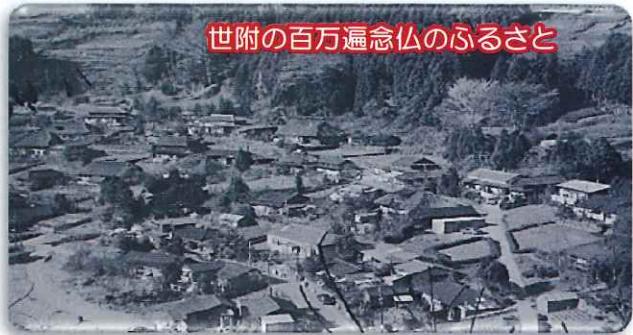
岸連合自治会・岸地区福祉協議会

〒258-0112 足柄上郡山北町岸2061

発行責任者 渡辺 良孝

編集責任者 小田 勝美

三保ダム建設で向原に移転した能安寺の道場で、毎年2月に開催されてきた県指定無形民俗文化財「世附の百万遍念佛」(よづくのひゃくまんべんねんぶつ)が、2月17日~18日に4年ぶりに行われました。



神樂の舞



御幣



保存会のメンバーによる準備

「世附の百万遍念佛」は、現在の丹沢湖の湖底になった世附地域が発祥で、古く(600年前)から悪疫退散や雨乞いとして行われてきたと伝わっています。

「百万遍念佛」といえば、善男善女が円座し中央に導師を迎える大数珠を繰りながら念佛を唱えるのが一般的ですが、「世附の百万遍念佛」は、大数珠を巨大な滑車に取り付け302個の数珠が連なる長さ9メートルの大数珠を縦に引きながら、数珠を回転させる全国的に珍しい行態です。

百万遍念佛が終わると「獅子舞」や「二上がり、おかげ、鳥刺しの舞」神楽の舞が演じられます。

当日の会場の飾りつけは、保存会の念佛衆、神楽部が担っています。現在の演技は主に30~40代、指導を50代以降の会員らが行っています。御幣やしめ縄飾りの作り方など、わからないことは最年長の会員に教わるなどして、伝統が守られています。

今年は、念願の復活とあって保存会のメンバーラが、熱心に準備を進めていました。準備初日の1月16日には同会役員が能安寺に集まり、保管されていた太鼓や小道具を町内の集会所に運び入れ、開催までの約1ヶ月間、演技の練習や飾り物の作成などを行なっていました。

参考文献「足柄乃文化12号、25号」

カメラ 散策



令和6年4月7日「ぐみの木近隣公園」に、スケートボード専用の公共施設としては県西地区初の「スケートパーク」がオープンしました。ゴールデンウィーク前半の晴れた日、近くの小学生から高校生、横浜から来たという方など常時10名程度の人が楽しんでいました。幅12m長さ30mのエリアに設けられた5つのセクションをクリアするには、相当な練習を要すると思われますが、怪我なく楽しんでほしいです。

八幡神社例大祭開催

さくら満開の中、4月7日（日）八幡神社例大祭が開催されました。今年は久しぶりの神輿渡御が行われ、若い人達の担ぎ手が多く、見守る役員の皆さん、氏子の皆さんも笑顔がたえない雰囲気が印象に残りました。各駐輦所で接待にあたった自治会の皆さんも、準備は大変だったのではないかとお察しいたします。お陰様で神輿を担いでおられた神輿会の皆さんとの表情も晴れ晴れさが伝わり、熱気溢れた例大祭となりました。



文命祭開催

5月5日（日）恒例の文命祭が岩流瀬文命社で執り行われました。

当日は初夏を思わせるような暑い日になりましたが、式典には町の関係者の皆様、賛助会員企業、地域の関係者の皆様にご臨席いただきました。

過去に氾濫を繰り返した酒匂川の治水は、足柄平野に住む人々の悲願でした。江戸時代（1726年享保11年）に田中丘隅が岩流瀬堤と大口堤を築いたことで、流域の人々は安心した暮らしを送れるようになりました。

文命祭はこの偉業に感謝し水防の意義を語り継ぐ場として、岸連合自治会は毎年5月5日に開催してきました。



文命宮と祭壇



玉串奉奠（たまぐしほうてん）

県道721号線大型車両の通行が円滑に!!

今年度中に歩道も拡幅予定

令和3年より、着工されていた県道721号線拡幅工事が、地権者三菱ガス化学株式会社のご協力で敷地の提供を受けて進められていました。

このほど従来の道路幅の拡幅工事が終了し、大型車両の対向車通過待ちもなくなり、大幅な交通緩和になり、円滑な交通が出来るようになりました。

また、今年度中に「三菱ガス化学～ぐみの木公園」間の酒匂川側歩道が、0.7m幅から2.0m幅へ拡張される予定です。



県道721号線 三菱ガス化学株式会社前

自治会活動の紹介

—原耕地自治会—

原耕地自治会は138の世帯が加入、1~11の組で構成されています。

当自治会は、【少子・高齢化、単身世帯の増加】により、「敬老会」や「子ども会」、「青年会」が消滅し、自治会などが主催する各種行事の開催が危ぶまれる状況になっていました。

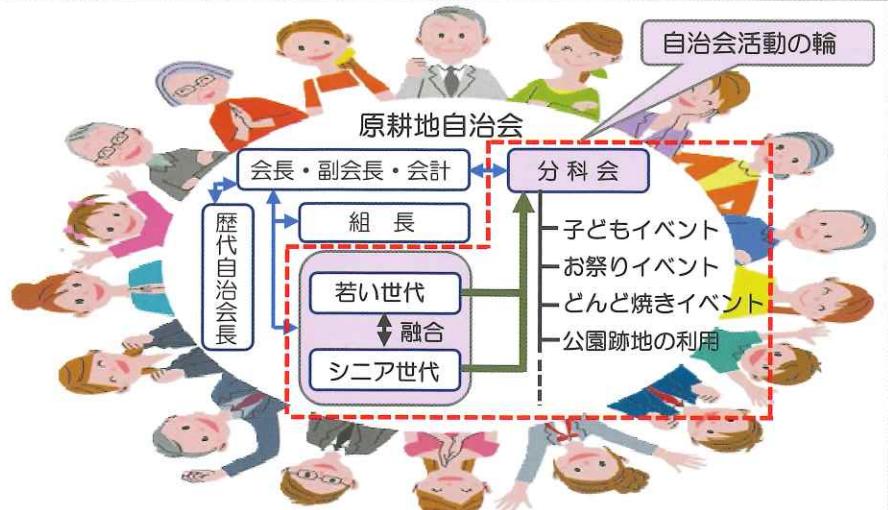
この状況を解決するために、自治会役員が自ら訪問して「若い世代」と「シニア世代」からの応募者を呼びかけ、令和5年7月に『自治会活動の輪』を創設し、活動を開始しました。

本ページでは、この『自治会活動の輪』について、紹介します。

『自治会活動の輪』って何?

Outline

『自治会活動の輪』は、現在右図の「若い世代:16名」と「シニア世代:14名」の計30名(26世帯で全世帯の約20%)で構成され、自治会の行事単位に分科会を設けて活動しています。『自治会活動の輪』を通じて、住民同士の結びつきを深め、より良い地域つくりを目指し、最終的には自治会の持続性の向上に繋がることを期待しています。



どんな活動をしているの?

Activities

活動1 子どもイベント

幼児から中学生が楽しめる遊びやゲームを企画・推進しています。

また、近隣工場の見学も行っています。



活動2 お祭りイベント

自治会員全員が楽しめる行事を企画・推進しています。

〔焼きそば・焼き鳥などの模擬店やbingoゲーム・抽選会〕



活動3 どんど焼きイベント

どんど焼きの企画・推進の他、書初めや竹馬遊びなど子どもが楽しめる行事も行っています。



活動4 自治会が抱える課題解決会

自治会役員・組長選考基準の見直し、自治会独自で抱える課題(公園跡地の利用)を洗い出して、それぞれの事案の解決策を導き出す検討を行っています。

今後どのような活動をしていくの?

Future Activities

住民同士の交流・助け合い、住みやすい地域にするためには、自治会は必要な組織です。

そういう意味では、『自治会活動の輪』メンバー(特に若者や現役世代)が様々な行事に携わったことで住民同士の交流が増し、『自治会活動の輪』としての第一ステップを歩み始めたと感じています。

今後も自治会の各種行事を継続させていく一方、時代にマッチした新しい企画にも取り組んでいきたいと考えています。

また、時代の変化(ライフスタイルの多様化)、環境の変化(高齢化・少子化・単身世帯の増加)など自治会が抱える様々な課題を洗い出し、『自治会活動の輪』を通じて緻密に解決していくとともに、住民同士の交流の場をさらに拡げていく活動を継続していきます。

スポーツ推進委員からニュースポーツの紹介!!

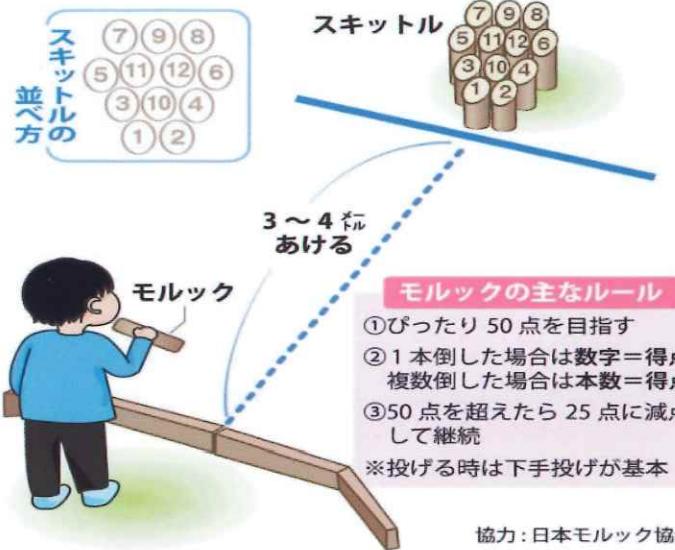
山北町スポーツ推進委員では、「モルック」という競技を皆様に紹介しています。

モルックとは、フィンランドのカレリア地方の伝統的なキイッカ(kyykkä)というゲームを元に Tuoterengas社(フィンランド)によって1996年に開発されたスポーツで、母国フィンランドでは、サウナとビールを楽しみながらプレイされているほど、気軽なスポーツです。

ルールはとても簡単で、モルック(投げる棒)を投げて、数字の書かれたスキットル(木製のピン)を倒し、倒れたスキットルの内容によって、得点を加算していく、先に50点ピッタリにしたチームが勝ちとなります。

山北町スポーツ推進委員は、皆様に「モルック」を体験してもらい、競技の純粋な面白さや体を動かす楽しさを感じていただきたいです。

また、モルックと一緒にすることで地域の人々との関わりを増やしていくことも大切だと思っています。モルックは、初心者でもルールさえ覚えればどなたでもすぐに楽しめますので、興味のある方は、ぜひ体験してみてください。



ご興味のある方はぜひお問い合わせください!!

山北町スポーツ推進委員

協力: 日本モルック協会

川村用水の清掃

4月14日(日)の朝、湯坂・越地・南原地区で川村用水の清掃が実施されました。地域の方々と協力してゴミや雑草を取り除くと共に、交流も深めた活動となりました。

江戸時代の宝永の富士山大噴火により皆瀬川の瀬替えが行われましたが、山北地区が、水不足になったために開かれました。後に岸地区に延長され、長く“命の水”として活用されてきました。

参加された皆さんありがとうございました。



越地



湯坂



南原

お知らせ・今後の日程

- ・岸地区夏祭り納涼花火 8月 3日(土)
- ・河村城祭り 9月 15日(日)
- ・岸地区総合防災訓練 9月 29日(日)
- ・敬老茶話会 10月 (未定)

編集後記

岸広報部は、3月から新体制で地域の情報発信に努めてまいります。

岸広報内容について、お読みいただき、皆様のご意見をお寄せいただけたと嬉しく思います。